

UpToDate

Smarter Decisions. Better Care.

UpToDate基本操作マニュアル ～薬剤師の方々向け資料～

本書では、UpToDateが何か、主な操作方法等について、簡単に説明しつつ、薬剤師の方々にご関心を持っていただけたようなポイントに焦点を当てた機能紹介も行っております。アカウント登録をしていただくと、お気に入り登録や、施設外やモバイルからアクセスできますのでご利用ください。

なお、UpToDateは薬剤情報を姉妹会社のLexicompから提供を受けています。このLexicompは日本病院薬剤師会様作成の「医薬品情報業務の進め方2018(*)」中の「医薬品情報業務に利用できる情報源」の中でも紹介され、日本で未承認の薬剤、適応外利用、妊婦・授乳婦関連情報の情報等、従来のデータベースで得られにくい情報などが参照可能ですので是非ご覧ください。

*<https://www.jshp.or.jp/banner/guideline/20191125.html>

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。

Wolters Kluwer UpToDate 電話:03-5427-1930

メール: CS-UTD-DL-JAPAN@wolterskluwer.com



- UpToDateの医療コンテンツはエビデンスに基づいており7,100名以上の優れた医師からなる執筆陣によって常時更新されています。
- 25の専門領域に及ぶ格付けされた推奨治療法は迅速で確信ある意思決定を可能にします。
- 薬剤情報、薬物相互作用及び医療用計算機能を搭載しています。
- 「What's New」や「Practice Changing Updates」は、専門分野における最新の所見を提供します。
- 画像検索機能により、ご自身のプレゼンテーションで利用する資料を探すことが可能です。

UpToDate について

UpToDate とは、各分野の世界中の専門医で構成される執筆陣が、自身の臨床経験と最新文献の臨床情報を統合し、エビデンスに基づく最善の診療指針をまとめた、臨床意思決定支援ツールです。

入手し得る最良のエビデンスに基づいたグローバルスタンダードの情報が日々の診療を支援し、情報収集にかかる時間を短縮します。個別疾患の基礎知識・背景から、詳細な治療方法まで、包括的かつ実用的な情報が得られる為、熟練医から研修医、薬剤師、看護師に至るまで、幅広いの医療従事者の皆様に活用されています。

世界 38,500 以上の施設・国で採用され、190 万人を超えるユーザーが UpToDate を利用しています。日本でも約750 以上の施設でご導入いただいております。採用施設では、患者ケア、合併症、死亡率、教育効果などに統計的な有意性があることが、研究で報告されています。

臨床現場の疑問解決・EBM の実践のほか、プレゼンテーション資料を簡単に作成できる機能、薬物相互作用を調べるツール、論文執筆の際に有用な機能が揃っていますので、是非ご活用下さい。

施設内からのアクセス方法：

インターネット閲覧可能な PC のブラウザを開き、www.uptodate.com にアクセスして下さい。
(お客様のネットワーク環境によっては、URL が異なる場合がございます。)

施設外からのアクセス方法 (UpToDate Anywhere のお客様限定)：


重要：予めアカウント登録（無料）を行い、ログイン用のユーザーネームとパスワードを設定頂く必要があります。
アカウント登録についての詳細は「登録ガイド」をご覧ください。

1. PC のブラウザを開き、www.uptodate.com にアクセスして下さい。
2. 上部「Log in」リンクをクリックするとログイン画面になります。登録したユーザーネームとパスワードでログイン頂けます。

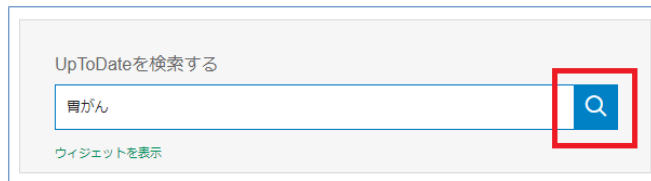



UpToDate 活用クイックガイド

臨床上の疑問を**検索**します

1. 検索ボックスに検索ワードを入力して、 をクリックします。

(病名、症状、手技名、薬剤名、商品名、略語など、様々なキーワードに対応しています。複数語を入れる場合は、その間にスペースを入れてください。日本語で検索できますが、コンテンツは英語で表示されます。)



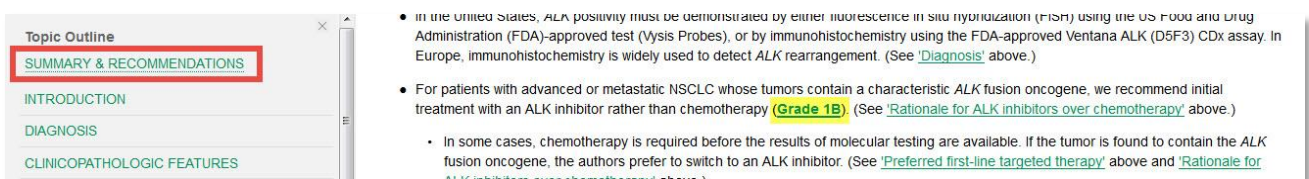
2. 検索結果画面が表示されます。 にマウスポインタを合わせると Topic Outline が表示されますので、内容を素早く把握することができます。



3. 画面上部の検索フィルターを利用して、検索結果を更に絞り込むことが可能です。



4. タイトルをクリックすると、トピックが開きます。画面左上の Summary & Recommendations をクリックしてトピックの要約をご覧いただくと、内容を素早く把握できます。ここには GRADE システムを用いて格付けされた推奨治療法も載っていますので、現場での意思決定にお役立ていただけます。



画像機能

で学会発表、講義、各種会議用のプレゼンテーション用資料を、簡単に作成できます

UpToDate には 35,000 を超える画像やビデオがあり、画像を Power Point のスライドとして出力する機能があります。

1. UpToDate 検索ページにて、検索ワードを入力します。(ここでは「妊娠 薬剤」と入力してみます)



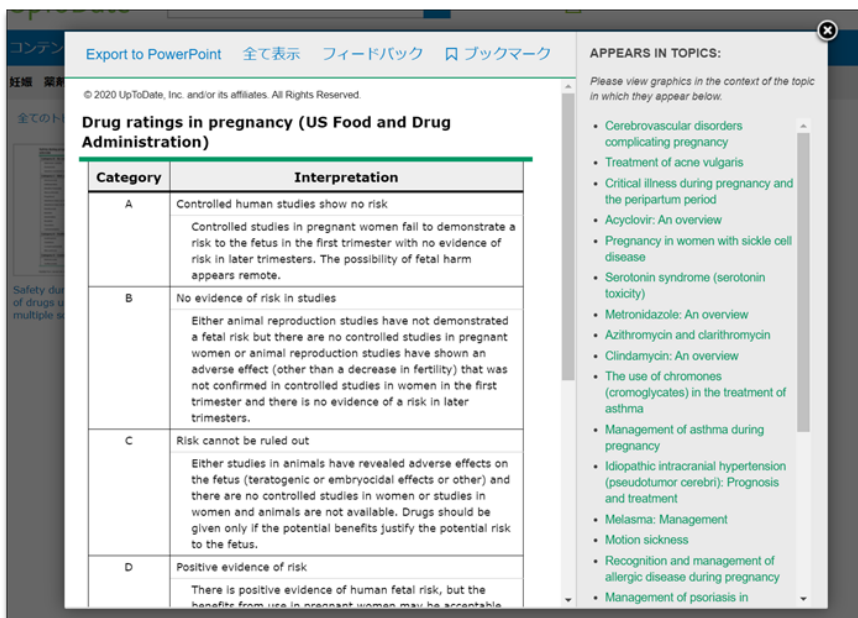
2. 検索結果画面が表示されたのち、上部フィルターから、「画像」を選択します。



3. 検索ワードに関連する画像が表示されます。PowerPoint に出力したい画像をクリックします。



4. 拡大版が表示されますので、ウィンドウの左上にある「Export to PowerPoint」をクリックします。

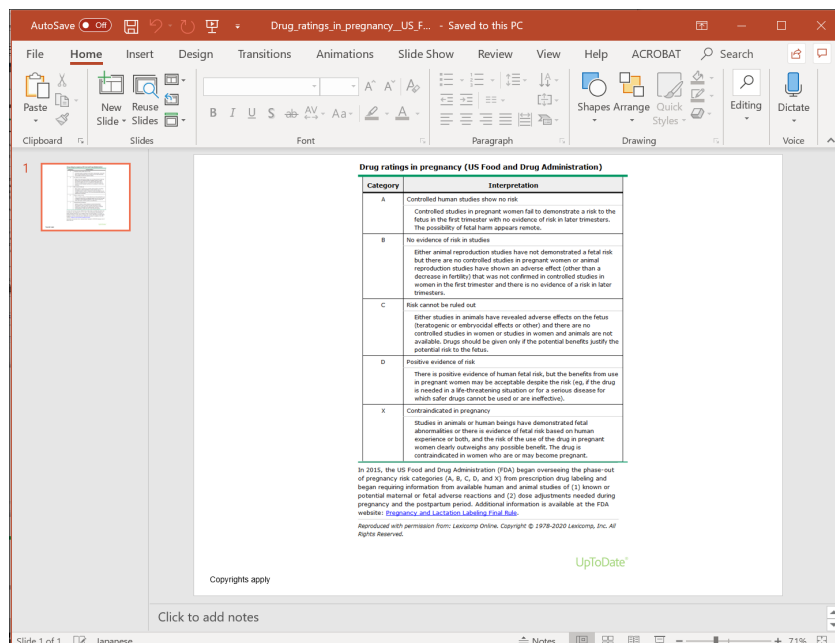


おススメポイント！

- ◎ 右側のAppears in Topicsではこの図表が使われている本文を見ることができます。
- ◎ ブックマークをクリックすると、この図表のお気に入り登録も可能です。

5. PowerPoint のスライドとしてダウンロードできます。出典付きで1つの画像としてパワポに落ちてきます。

*アカデミック目的であれば、このままの形でご利用いただくことが可能です。

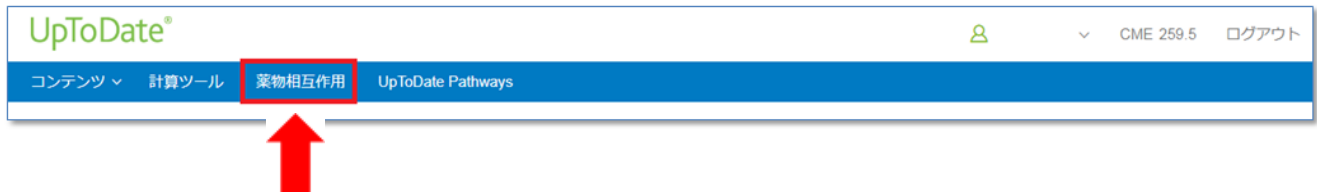


薬物相互作用を調べることができます。

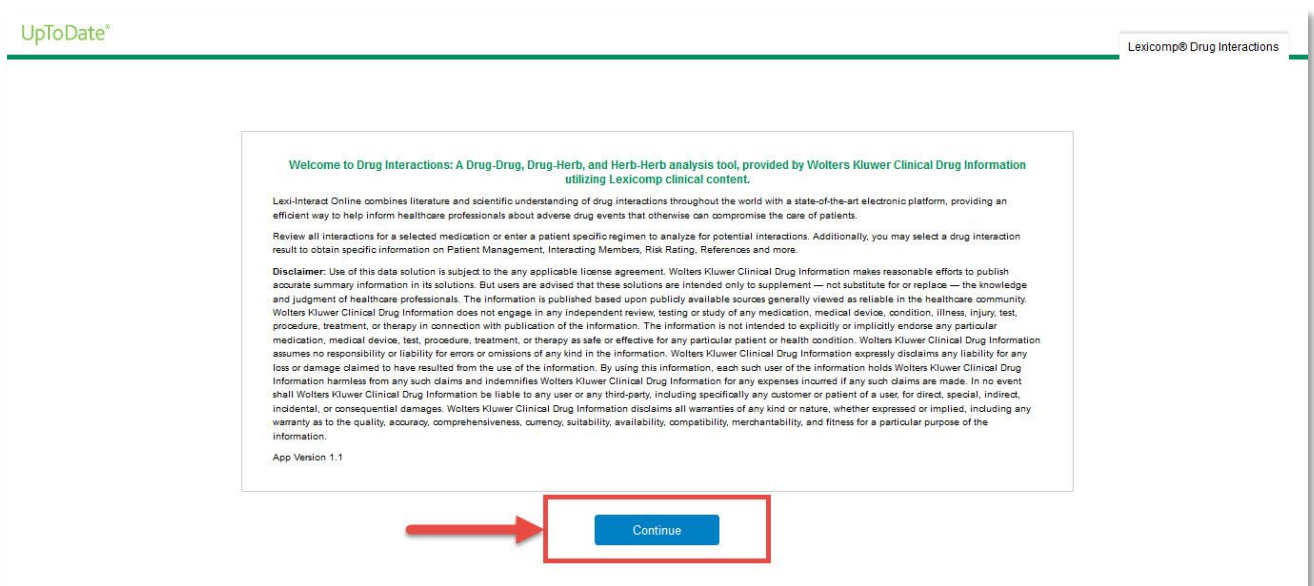
薬を処方する際など、医薬品や薬草間の相互作用を素早く確認できます。（Lexicomp と提携）

※UpToDate 内で閲覧可能な Lexicomp の薬剤情報は、FDA 基準の情報となりますので、予めご了承ください。

1. 画面右上の「薬物相互作用」リンクをクリックします。

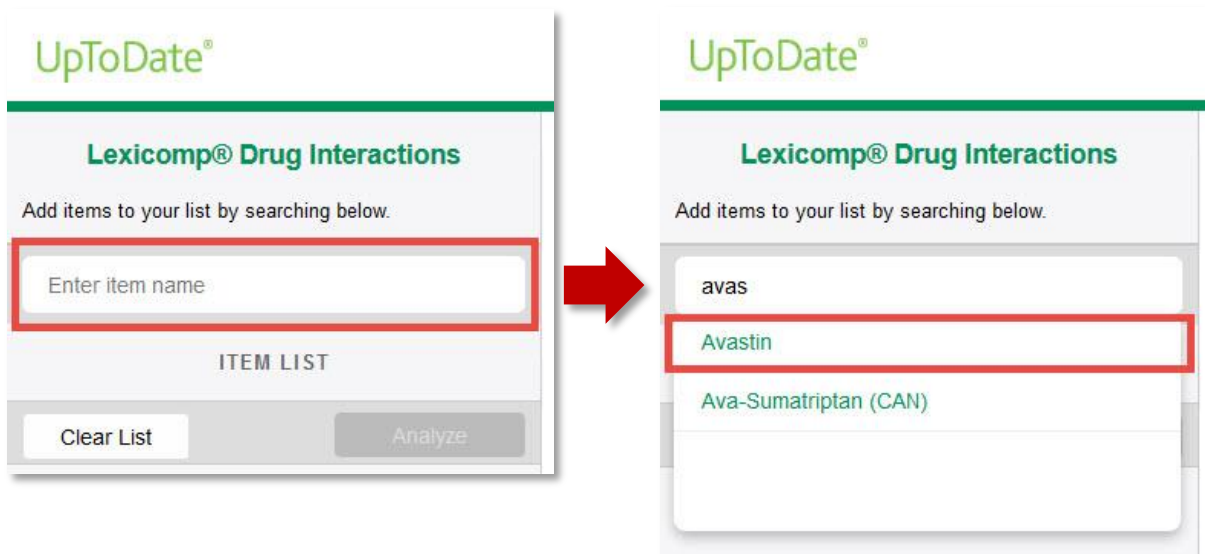


2. 免責事項をお読みいただき、「Continue」をクリックします。



3. 画面左上のボックスに、薬剤・薬草名を入力します。（半角の英数字でご入力下さい。）

入力を始めると検索候補が表示されますので、クリックするとボックスの下にある ITEM LIST に追加されます。



4. ITEM LIST に複数入れ、「Analyze」(分析)ボタンをクリックすると、相互作用がある組み合わせとリスク評価が画面右側に表示されます。

The screenshot shows the UpToDate Lexicomp Drug Interactions interface. On the left, there is a search bar and an 'ITEM LIST' containing 'Avastin', 'SORafenib', and 'Grapefruit Juice'. A red box highlights the 'Analyze' button. On the right, a legend defines risk ratings: X (Avoid combination), D (Consider therapy modification), C (Monitor therapy), B (No action needed), and A (No known interaction). Below the legend, a single result is displayed for the combination of SORafenib and Avastin (Bevacizumab), marked with a 'C' rating. A disclaimer is visible below the result.

5. 分析結果はリンクになっていますので、クリックすると相互作用についての詳細情報（概要や患者管理についてなど）が表示されます。

The screenshot displays the detailed interaction page for SORafenib / Bevacizumab. The title is 'SORafenib / Bevacizumab'. The risk rating is 'C: Monitor therapy'. The summary indicates that Bevacizumab may enhance the adverse/toxic effect of SORafenib, specifically increasing the risk for hand-foot skin reaction (HFSR). The patient management section advises monitoring for HFSR during combination therapy. The discussion section references a retrospective analysis of 3 studies. The footnotes section includes a reference to Azad NS, Aragon-Ching JB, Dahut WL, et al. (2009).

おすすめポイント！ UpToDateの相互作用の良いところは、書籍上での確認とは異なり、入力により簡単に様々な相互作用を確認していただけますので、お気軽に色々とお試しいただければ幸いです。

厳選された論文：UpToDateに引用されている、現在入手可能で最も質が高いエビデンス（論文）を短時間で把握するなど論文執筆の際にも便利です。

PubMed で検索をかけると数万件の検索結果が表示され、論文の質も玉石混淆です。UpToDate では、各科の執筆者・編集者が、現在入手可能な最も質の良いエビデンスを引用してコンテンツを作成していますので、各トピックの参考文献をご覧いただくと、質の高い論文を簡単に見つけることができます。

1. トピックを開き、画面左側の Topic Outline（見出し）を中ほどまでスクロールすると、「REFERENCES」のリンクがあります。

The screenshot shows the UpToDate interface for the topic 'Laparoscopic surgery for ovulation induction in polycystic ovary syndrome'. The left sidebar contains a 'Topic Outline' with various sections. The 'REFERENCES' section is highlighted with a red box, and a red arrow points to it. The main content area shows the article title, author information, and the start of the 'INTRODUCTION' section.

2. クリックすると、参考文献リストが表示されます。ほぼ全てリンクになっていますので、クリックすると Medline の抄録と PubMed へのリンクが表示されます。

The screenshot shows the 'REFERENCES' section of the article. The first reference is highlighted with a red box: '1. Rotterdam ESHRE/ASRM-Sponsored PCOS consensus workshop group. Revised 2003 consensus on diagnostic criteria and long-term health risks related to polycystic ovary syndrome (PCOS). Hum Reprod 2004; 19:41.'



Medline ® Abstract for Reference 1 of 'Laparoscopic surgery for ovulation induction in polycystic ovary syndrome'

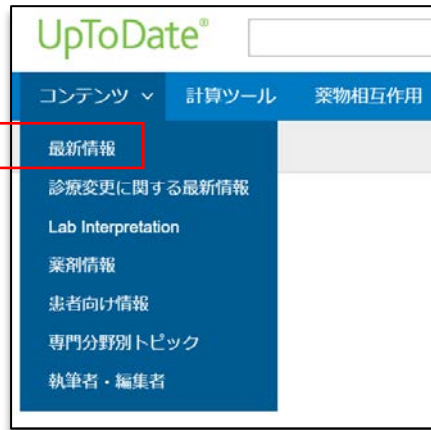
The screenshot shows the Medline abstract for the first reference. The 'PubMed' link and the PMID '14688154' are highlighted with red boxes and red arrows. The abstract text is as follows:

1 PubMed
TI Revised 2003 consensus on diagnostic criteria and long-term health risks related to polycystic ovary syndrome (PCOS).
AU Rotterdam ESHRE/ASRM-Sponsored PCOS consensus workshop group
SO Hum Reprod. 2004;19(1):41.

Since the 1990 NIH-sponsored conference on polycystic ovary syndrome (PCOS), it has become appreciated that the syndrome encompasses a broader spectrum of signs and symptoms of ovarian dysfunction than those defined by the original diagnostic criteria. The 2003 Rotterdam consensus workshop concluded that PCOS is a syndrome of ovarian dysfunction along with the cardinal features hyperandrogenism and polycystic ovary (PCO) morphology. PCOS remains a syndrome and, as such, no single diagnostic criterion (such as hyperandrogenism or PCO) is sufficient for clinical diagnosis. Its clinical manifestations may include: menstrual irregularities, signs of androgen excess, and obesity. Insulin resistance and elevated serum LH levels are also common features in PCOS. PCOS is associated with an increased risk of type 2 diabetes and cardiovascular events.

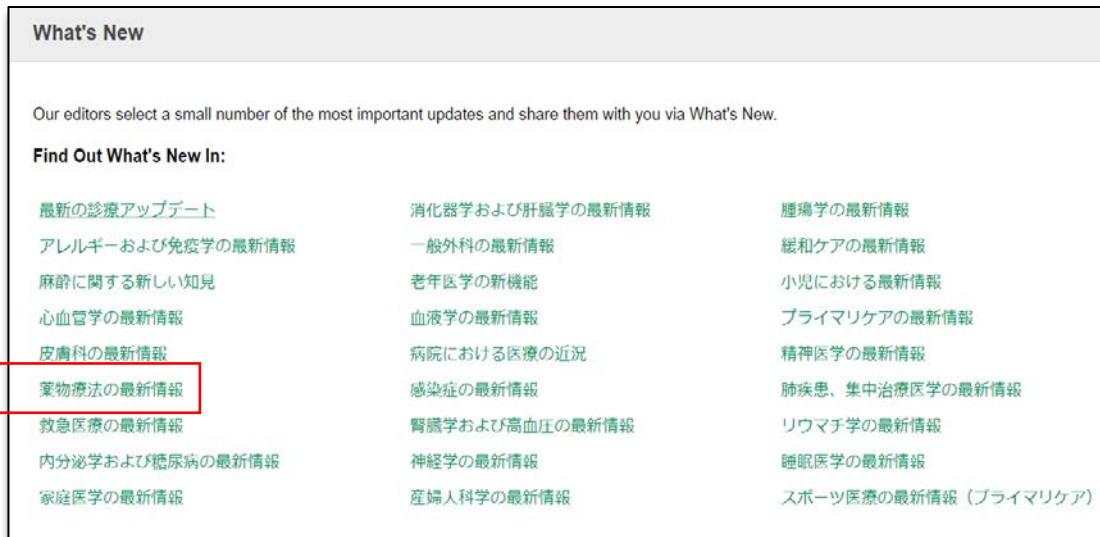
AD
PMID 14688154

最新情報について。UpToDate 画面の上方にあるブルーのバーにある「コンテンツ」から「最新情報」を選択します。

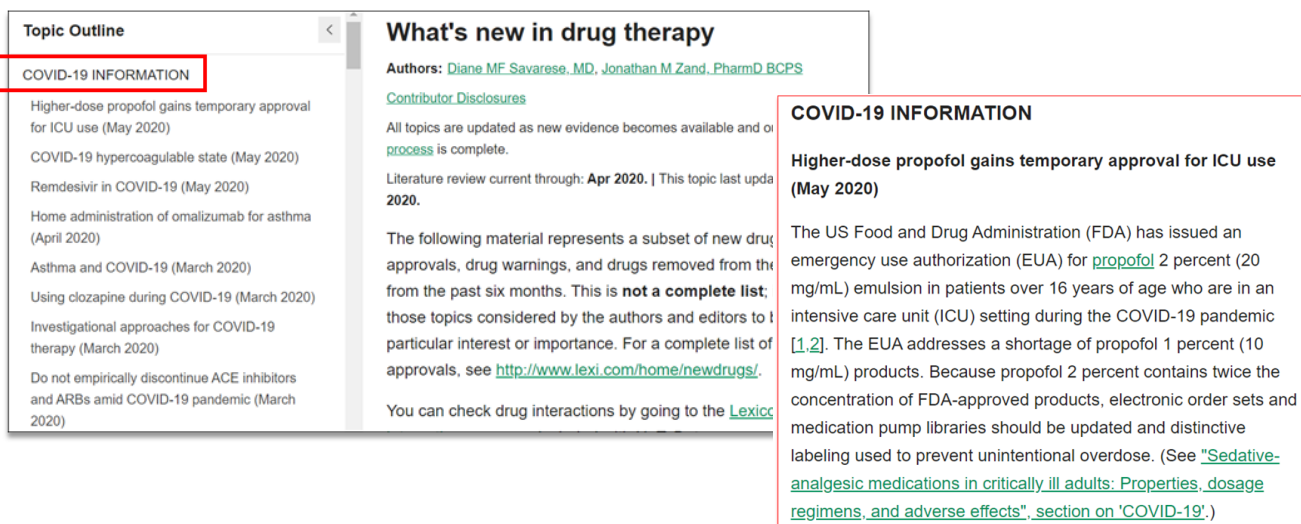


補足情報：2番目にあります「診療変更に関する最新情報」を選択しますと、分野別関係なく、直近1年で新しいものから順に従来の診断・診療方法とは異なるようなインパクトが大きな情報を確認していただくことができます。

以下のように分野別ごと画面が表示されます。各分野の直近半年の最新情報のサマリーを確認することができます。



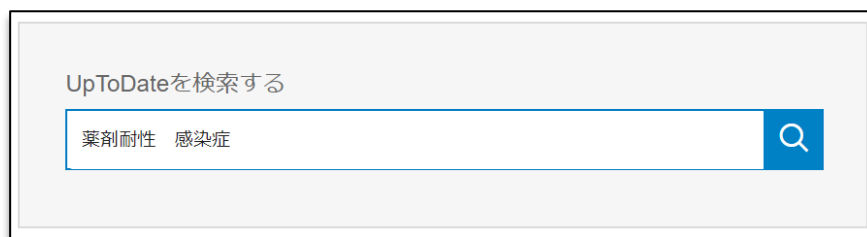
「薬物療法の最新情報」を選択します。各最新情報はサブカテゴリーごとに表示されています。
* 例えば、最近であれば新型コロナウイルスに関する薬物療法について等をご覧いただけます。



薬剤関連利用ガイド

ここからは特に薬剤師の方向けの活用ポイントをご紹介します。ここではあくまでサンプルをご紹介しますので、ご自身の関心に応じて入力キーワードを変えてご利用ください。


まずはサンプルとして「薬剤耐性 感染症」と入力してみます。複数のキーワードを入力する際にはスペースで区切ってください。入力後、Enter キーまたは、虫眼鏡マークをクリックしてください。



UpToDateを検索する

薬剤耐性 感染症

検索結果は入力キーワードに関連性が高いものから順に、以下のように表示されます。



薬剤耐性 感染症に関する検索結果を表示しています

全てのトピック 成人 小児 患者向け 画像

HIV感染患者における薬剤抵抗性性器単純ヘルペスウイルス感染の治療

長期介護施設における感染症の原因：概要

成人の薬剤耐性結核の治療

UpToDate Pathways: 尿路感染症（UTI）：成人の急性複雑性尿路感染症への経験的治療に用いる抗菌薬の選択

UpToDate Pathways: 尿路感染症（UTI）：女性の急性単純性膀胱炎への経験的治療に用いる抗菌薬の選択

Infections in patients with multiple myeloma

集中治療室での感染症および抗菌薬耐性：疫学および予防

この中で「集中治療室での感染症および抗菌薬耐性：疫学および予防」を選択した場合、以下のように左側に Outline(見出し)、右側に本文が表示されます。



Topic Outline

SUMMARY AND RECOMMENDATIONS

INTRODUCTION

EPIDEMIOLOGY

Prevalence of infections in the ICU

Common infectious syndromes in the ICU

- Catheter associated urinary tract infection
- Ventilator associated pneumonia
- Intravascular catheter-related bloodstream infection

Prevalence of drug-resistant organisms

Risk factors for resistant infections

Outcome of multidrug-resistant infections

Infections and antimicrobial resistance in the intensive care unit: Epidemiology and prevention

Authors: [Dror Marchaim, MD, Keith Kaye, MD, MPH](#)

Section Editor: [Anthony Harris, MD, MPH](#)

Deputy Editor: [Meg Sullivan, MD](#)

[Contributor Disclosures](#)

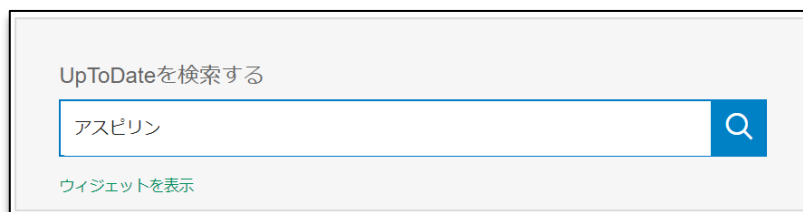
All topics are updated as new evidence becomes available and our [peer review process](#) is complete.

Literature review current through: **Dec 2019**. | This topic last updated: **Sep 24, 2019**.

INTRODUCTION

Although intensive care units (ICUs) account for fewer than 10 percent of

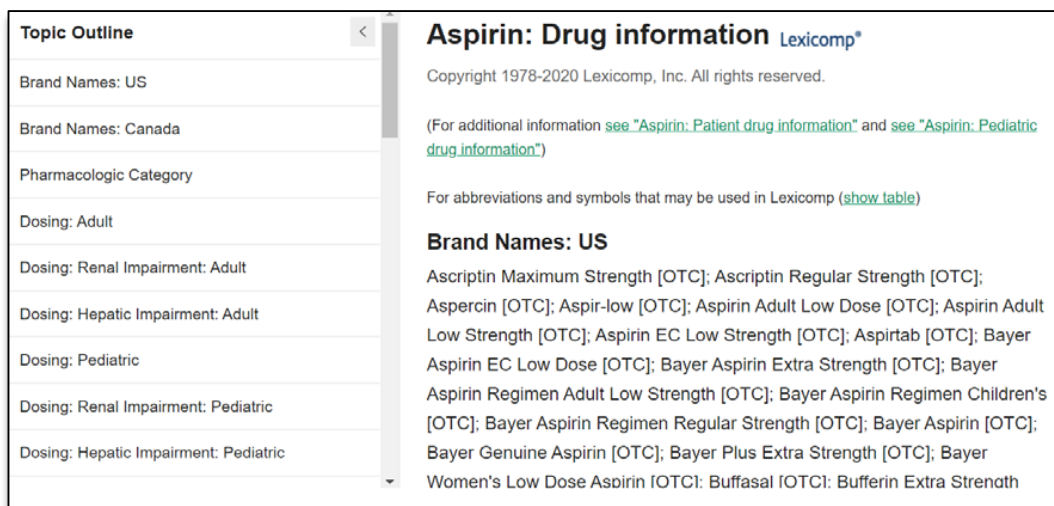
他方、次のように商品名で検索することも可能です。



検索結果として左側にトピックタイトルが表示され、(個別薬剤情報があれば)、画面のように右側に別枠でされます。ここではまず「一般」タブから「アスピリン：医薬品情報」をクリックします。



すると、図のように(一般の)医薬品情報が表示されます。(通常のコンテンツと同様に左側に Outline、右側に本文のレイアウトになっています。)



*参考 <各モノグラフでは次のような Outline が確認できます : 以下はアスピリンの例であり、薬剤によって表示項目は異なります。>

- Brand Names: US
- Brand Names: Canada
- Pharmacologic Category
- Dosing: Adult
- Dosing: Renal Impairment: Adult
- Dosing: Hepatic Impairment: Adult
- Dosing: Pediatric
- Dosing: Renal Impairment: Pediatric
- Dosing: Hepatic Impairment: Pediatric
- Dosing: Geriatric
- Dosage Forms: US
- Generic Equivalent Available: US
- Administration: Adult
- Administration: Pediatric
- Use: Labeled Indications
- Use: Off-Label: Adult
- Medication Safety Issues
- Adverse Reactions
- Contraindications
- Warnings/Precautions
- Warnings: Additional Pediatric Considerations
- Metabolism/Transport Effects
- Drug Interactions
- Food Interactions
- Pregnancy Implications
- Breast-Feeding Considerations
- Reference Range
- Mechanism of Action
- Pharmacodynamics and Pharmacokinetics
- Pricing: US
- Brand Names: International
- REFERENCES

* UpToDate 内で閲覧可能な Lexicomp の薬剤情報は、FDA 基準の情報となりますので予めご了承ください。日本のユーザ様の活用ポイントとしては次のような点があると考えられます ; 「日本で未承認の薬剤情報」、「適応外での利用方法」、「薬物相互作用」など。

補足情報 : このLexicompは本体である Lexicomp Online の 15-20%程度のコンテンツ量になりますので「配合変化」、「新生児・妊婦・授乳婦向けの詳細な情報」、「患者配布資料(19言語)」等にご興味がありましたら別途お問い合わせください。

各薬剤モノグラフもリファレンスが付いています。左のOutlineの下方にあるREFERENCEをクリックすると、リファレンスリストが表示されます。(各臨床トピックと同じ要領です。p8ご参照)

The screenshot shows the UpToDate interface for 'Aspirin: Drug information'. On the left sidebar, the 'REFERENCES' tab is highlighted with a red box. Below it, there are options for 'GRAPHICS' and 'Tables'. The main content area displays a list of references. The first reference is highlighted with a red box: '2019 American Geriatrics Society Beers Criteria Update Expert Panel. American Geriatrics Society 2019 updated AGS Beers Criteria for potentially inappropriate medication use in older adults. J Am Geriatr Soc. 2019;67(4):674-694. doi: 10.1111/jgs.15767. [PubMed 30693946]'. Other references include works by Abramson SB, Adams DH, et al., Adler Y, et al., and Alade SL, et al.

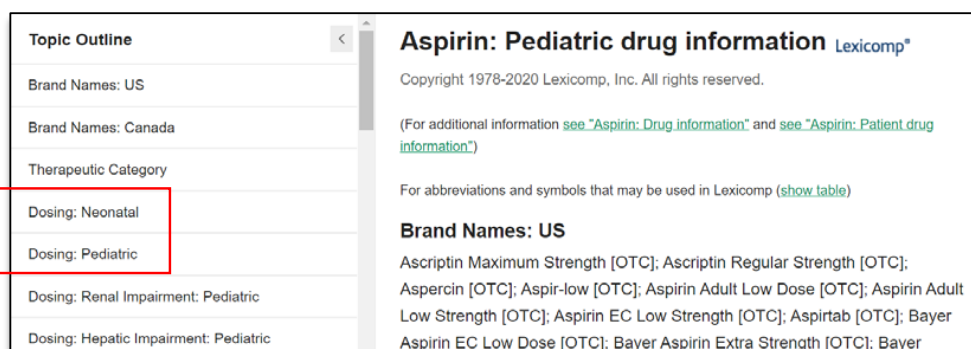
PubMed IDにリンクが付いてますので、クリックをしていただくと、PubMedにありますそれぞれのリファレンスのAbstractをご確認いただけます。

The screenshot shows the PubMed.gov search results for the query '30693946'. The search bar at the top contains '30693946' and a 'Search' button. Below the search bar, it says 'Found 1 result for 30693946'. The result is for the article 'American Geriatrics Society 2019 Updated AGS Beers Criteria® for Potentially Inappropriate Medication Use in Older Adults'. The abstract is visible below the title: 'The American Geriatrics Society (AGS) Beers Criteria® (AGS Beers Criteria®) for Potentially Inappropriate Medication (PIM) Use in Older Adults are widely used by clinicians, educators, researchers, healthcare administrators, and regulators. Since 2011, the AGS has been the steward of the criteria and has produced updates on a 3-year cycle. The AGS Beers Criteria® is an explicit list of PIMs that are typically best avoided by older adults in most circumstances or under specific situations, such as in certain diseases or conditions. For the 2019 update, an interdisciplinary expert panel'.

次に、先ほどの検索結果に表示されている「小児」タブを選択すると「アスピリン：小児用医薬品情報」が表示され、クリックします。



以下のように小児や新生児に関する情報を確認することが可能です。



最後に同様の画面から「患者向け」をクリックします。



以下のように患者さん向けに書かれた簡易情報を確認することが可能です。

